

平成23年4月6日

道民のみなさまへ

社団法人 北海道消費者協会
会長 橋本 智子

東日本大震災の復興について

この度の東日本大震災で犠牲となりました方々のご冥福を心よりお祈り申しあげますとともに、被災されました皆様にお見舞いと一日も早い復興をお祈り申しあげます。

(社)北海道消費者協会では、理事会の総意で被災地の復興を願い、順調に生活物資等が届くことの目的と、道内での買いだめの防止や震災に便乗した悪質商法などに十分に注意されるよう呼びかけを行うこととしました。

現在、道内は震災後、止まっていた物流も徐々に回復し、生活物資の一時的な不足も解消されつつありますので、次の事項などにご留意いただき、冷静にご対応されますよう宜しくお願い申し上げます。

記

節油・節電・節約に努めましょう！

被災地では石油製品が不足し、発電施設も大きな被害を受けています。できるだけ被災地へ物資を送れるよう、石油製品の節約、節電など省エネに心がけ被災地を支援しましょう。

買い急ぎ・買いだめは慎みましょう！

生活物資は被災地を最優先に考えましょう。買いだめがおきると、被災地に生活物資が届かなくなります。

道内の米は十分に確保されており、不足する心配はありません。

風評に惑わされずに、冷静に対応しましょう！

福島第一原子力発電所の事故による放射性物質汚染が不安を与えていますが、現在、流通している生鮮野菜などの食品は、国や周辺の県で検査し、安全性が確認されている食品のみが出荷されています。風評被害に惑わされずに、冷静に判断しましょう。

震災に便乗した悪質商法や詐欺に十分注意しましょう！

震災に便乗した耐震診断などの点検商法や発電システム工事、義援金などの騙り商法等に十分気をつけましょう。

便乗値上げなど、おかしいなと思ったら、直ぐ相談しましょう！

不安になったり、おかしいと思ったら、お近くの消費生活センターや役場の消費者相談窓口、警察へ相談しましょう。

